

8月5日(土)発行



ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



かわさきジュニアオーケストラ ヤングの全力疾奏!



8月3日(木) かわさきジュニアオーケストラ発表会 ©青柳聡

サマーミュージックは、クラシック音楽との接点をつくる“きっかけ”の場でもある。ただ、何がその“きっかけ”となるかは人それぞれ。だからこそ多種多様なプログラムが用意されているのであろう。そうした視点で本公演を捉え直してみると、サマーミュージックに欠かせない存在であることが浮かび上がってくる。

客席を眺めると、普段はコンサートホールに足を運ぶことが多くなさそうな雰囲気の子供連れがたんまりと。その多くは、ジュニアオーケストラに乗る子どもたちの知り合いな

のかもしれない……とすれば、クラシック音楽を聴きに来たというよりも、子どもたちの晴れの舞台を見届けにきたということになるだろう。言い換えれば、他の子ども向け公演ではミュージックに足を運ばないような子たちにとってホールを訪れる“きっかけ”となっていることが想像に難くない。

肝心の演奏も大ホール負けしない立派なサウンドで、オーケストラを聴く楽しみをしっかりと客席に伝えられていた。更にはプログラミングも、前半は通常のコンサートを圧縮したような構成で、後半のルロイ・

アンダーソン作品集はアンコールを沢山聴くかのように、楽しく飽きさせない。

ソリストが協奏曲以外でオケのメンバーに加わったり、講師やエキストラを除く団員のうち半分以上が新規加入メンバーというのもジュニアオケならではの。ホールの客席に初めて座ったというお子さんにとっても、クラシック音楽が縁遠い別世界にあるものではないと実感できたに違いない。この公演が末永くサマーミュージックでこの枠が続くことを願ってやまない。

小室敬幸 (作曲/音楽学)



ヴァイオリン独奏：山口ゆらら
(ジュニアオケ選抜メンバー)

8/3

かわさきジュニアオーケストラ

お客様の声から♪

楽しかった。お祭りならではの、ですね。曲は、親しみやすいもので、妻ともども楽しく時を過ごせました。(62歳・バスツアー好き) / 小学1年生が、がんばってひいているのをすごいと思った。私も、いつかでたいです。がんばってフルートのれん習をします。(9歳・あいちゃん) / ソリストがすばらしかったです! 選曲もよかったです。青少年の充実した夏という感じで、未来は明るい! と感心した演奏会でした。(47歳・なぎさ) / ソリストの完成度の高さに拍手。和音の難しい曲を、よくここまで弾き込んだと頭が下がります。受け答えのコメントも見事でした。(58歳・虹の会) / いやー、ジュニアオーケストラの演奏がこんなにすばらしい音だとは思いませんでした。大拍手!! 送ります。来て良かったー。ありがとうみなさん。68歳のじーより。(68歳・北さん) / 予想したよりはるかにうまかった。学生や社会人のオケに比べて、きめが整い、音も大きく、感心した。さすが、選抜されただけのことはある。音楽人口の裾野の広さをあらためて感じた。(匿名)



本日 8/5 (土)

コンサート前のお楽しみ♪

真夏のバッハII
《富田一樹バイブオルガン・リサイタル》
*チケット購入者対象

ロビー 17:20 ~ 40
「オルガン・カフェ」open
(2Fドリンクコーナー)

J.S. バッハ：ただ愛する神の摂理にまかせせる者 BWV 691
ジーフェルト：ファンタジア第1番
スヴェーリンク：トッカータ SwWV 295
J.S. バッハ：管弦楽組曲第3番 BWV1068 第2楽章 (G線上のアリア)

ポジティブオルガン/富田一樹
弦楽四重奏/若松夏美、高田あずみ、
秋葉美佳、山本徹

▶▶NEXT!! フェスタサマーミュージック

【当日券あり】S~B席計200枚程度
・4Fカウンター 10:00 ~ 13:30
・当日券カウンター 14:00 ~ 販売

8/6 (日) 15時開演
ミュージア川崎シンフォニーホール
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
《シンフォニーで、ヨーロッパ旅行》

指揮/鈴木秀美

★14:30 ~ 鈴木秀美によるプレトークあり

【当日券あり】S~B席計200枚程度
(B僅少)

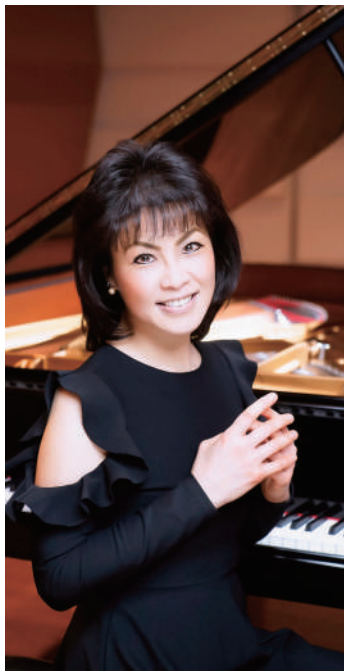
・昭和音大 当日券カウンター 14:00 ~ 販売

8/6 (日) 15時開演
昭和音大テアトロ・ジューリオ・シウワ
東京交響楽団
《究極の名曲集 これぞチャイコフスキー!!》

指揮/山下一史
ヴァイオリン/小林美恵
ヴァイオリン協奏曲、交響曲第5番 他

ノリコズ・デー

～ホールアドバイザー小川典子 シリーズ企画 Noriko's Day～



「音楽家がプロデビューする方法は二つある。一つはコンクール。もう一つは音楽業界の人と何らかのパイプを持っている人。」と某雑誌のインタビューで語った小川典子さん。

今から30年前の1987年、ジュリアード音楽院の学生だった彼女は難関のリーズ国際ピアノ・コンクール(英国)で第3位入賞。その後ソリストとして世界中で活躍中なのは、皆さまご存じのとおり。先月ドイツの名門ドレスデン・フィルの日本ツアーでソリストを務めたのも記憶に新しい。さらに今話題の恩田陸の著作『蜜蜂と遠雷』のモ

デルとなった浜松国際ピアノコンクール第10回(2018)の審査委員長に就任した。

小川さんがホールアドバイザーを務めるミュージアではこの秋、「日本と英国の架け橋」と題するデビュー30周年記念のピアノ・リサイタルを開催する。プログラムは英国国歌の旋律をテーマにしたベートーヴェンの変奏曲に始まり、前回の浜松国際ピアノコンクールの第2次審査課題曲だった「イルミネイテッドベイビー」も披露。課題曲の作曲者である山根明季子とのプレトークも30周年記念に花を添えるだろう。

(事業課 ふ)

Noriko's Day Vol.5
小川典子ピアノ・リサイタル
デビュー30周年記念演奏会
～日本と英国の架け橋～

2017年10月21日(土) 14時開演
ミュージア川崎シンフォニーホール

ベートーヴェン：
英国国歌「ゴッド・セイヴ・ザ・キング」
による7つの変奏曲

ピアノ・ソナタ第23番「熱情」

山根明季子：
イルミネイテッドベイビー
(第9回浜松国際ピアノコンクール課題曲)

リスト：
ピアノ・ソナタ ロ短調

ピアノ/小川典子
ゲスト出演/山根明季子(作曲家)



全席指定：4,000円
学生券：1,500円
(25歳以下の学生)
*1ドリンク付

QUIZ! なるほど ミュージア

#12 ミューザの外にもアート
母なる森のいきものたち

【問題】

ミュージアのビル入り口にある、白のオブジェ群。これは「マザーフォレスト(母なる森)」というタイトルがついていて、それぞれ森の動物や昆虫をかたどっています。たとえば、羽を震わせるてんとう虫(写真右)、羽をひろげた蝶々(写真中央)といった具合。

では問題。まるく大きな尾をもつ左の生き物はなんでしょう？
ヒント：秋になると木の実で頬をいっぱいにして動物といえ

ば？
→こたえは、この紙面の下(枠外)へ！



パートナーショップのご紹介
エンジョイ!
川崎!!
Enjoy Kawasaki

イタリア料理
カプリチオーザ
トマトアンドガーリック
ラゾーナ川崎プラザ4階
パートナーショップP.15
サマーミュージア特典 チケット提示で
1ドリンクサービス
※詳細はパートナーショップリストをご覧ください

今年からパートナーショップ提携店となった「カプリチオーザ」へ! 期間限定に惹かれ、イタリア産「ブッターラ」を丸ごとのせたスパゲティポモドーロを注文。ブッターラはイタリアのフレッシュチーズで、日本ではまだあまり流通していない貴重なチーズだそうです。トマトの程よい酸味とアクセントのバジルソース、濃厚な味わいのチーズが美味しいハーモニーを奏でていました。

受付女子ズがいただいたパスタランチも、2種類の味を楽

しめるプレートが選べ、スープとサラダとパンもついてボリューム満点大満足のランチでした! オススメです♪

(貸館 T子&受付 MとA)



友の会キャンペーン実施中

新規入会でもらえる!

サマーミュージア期間中(8/11まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージアオリジナルチケットホルダー】または【ミュージアオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

ミュージア友の会

- ・年会費3,000円
- ・チケット割引・優先予約などお得な6つの特典

詳しくは友の会入会窓口(ホール・歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

現・会員の方にプレゼント!

サマーミュージア公演のチケットをご購入の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージアラベル】1本をプレゼント! DM同封の引換券をお持ちください。



当日の感動をすぐお届け!!

毎日
日刊サマーミュージア
Hobo Nikkan Summer Muza
8月5日

バックナンバーはミュージアホームページでも公開中!
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

私達ミュージアスタッフは、お客様にコンサートを快適に安心して楽しんで頂くために、様々な取り組みをしています。

避難訓練コンサートの実施、毎月の工房避難訓練、バリアフリー研修、劇場マネージメント研修等、普通救命講習I修了証は、スタッフほとんどの方が修得しております。

先日は「英会話研修」がありました。あいさつ程度のレベルの私達に、イギリス人の先生が会話のポイントをしっかりとレクチャー。文法の正確さより単語の意味を知っておくこと、繰り返して確認することの大切さなど。

言語は反復練習すれば上達するとの先生のアドバイスを励みに、いつかペラペラと外国のお客様とお話できることを夢みて日々精進中です。今日もミュージアとともに素敵な音楽の時をお過ごしくださいませ。

スタッフ日誌